

歴史学研究会 会員様向けカタログ

法政大学出版局

税別価格

<http://www.h-up.com/>

102-0073 東京都千代田区九段北3-2-3 ☎ 03-5214-5540

1 ウォー・ギルト・プログラム



GHQ 情報教育政策の実像

賀茂道子 著

A5 判・上製・352頁／5200円

ISBN978-4-588-32134-4 C3021

太平洋戦争の真実を教え、戦争の有罪性を日本人に自覚させようとした占領政策の成功と挫折。膨大な史料に基づき、江藤淳らが唱えた従来の洗脳説に修正を迫る。

2 あま世へ



沖縄戦後史の自立にむけて

森 宣雄, 富山一郎, 戸邊秀明 編

A5 判・並製・280頁／2700円

ISBN978-4-588-32708-7 C0021

沖縄の歴史を知ること、平和だと思いつけてきた日本の自画像を問うことだ。新川明、川満信一、鹿野政直、松島朝義とともに沖縄のめざす未来を考える。

3 函館の大火



昭和九年の都市災害

宮崎揚弘 著

四六判・上製・302頁／3600円

ISBN978-4-588-31623-4 C1021

一晩で2千人以上の命を奪った1934年の大災害をめぐる初の学術的記録。膨大な資料、体験手記、聞き書きを総合し、一つの都市災害の全容を初めて提示する渾身の歴史書。

4 平和なき「平和主義」



戦後日本の思想と運動

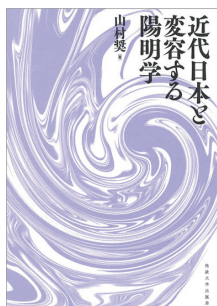
権赫泰 著／鄭栄桓 訳

四六判・上製・256頁／3000円

ISBN978-4-588-60345-7 C1320

戦後70年間日本は真の意味で平和だったのか。朝鮮戦争、ベトナム反戦運動、日米安保や原発など、アジアとの関わりで日本人が目をつらしてきた問題を考察する。

5 近代日本と変容する陽明学



山村 奨 著

A5 判・上製・414頁／5200円

ISBN978-4-588-15103-3 C1010

幕末から明治維新、そして現在まで、国家における道徳、社会改革の思想、個人の修養へと展開する陽明学の変容の系譜から近代日本思想史の新たな見方を提示する。

6 帝国日本の大礼服



国家権威の表象

刑部芳則 著

A5 判・上製・404頁／4600円

ISBN978-4-588-60348-8 C3321

明治初頭から戦後まで国家の定める大礼服があった。皇族など一部の者しか着用を許されない絢爛豪華な礼服は権威の象徴だった。制定から廃止までの歴史をたどる。

7 朝鮮の対日外交戦略



日清戦争前夜 1876-1893

李穂枝 著

四六判・上製・312頁／3800円

ISBN978-4-588-60347-1 C3320

近代朝鮮の外交は宗主国清の言いなりだったのか。条約交渉におけるその戦略性に着目し、日清や欧米各国とも主体的に駆け引きした姿を膨大な史料からあぶりだす。

8 共生への道と核心現場



実践課題としての東アジア

白永瑞 著

趙慶喜 監訳, 中島隆博 解説

四六判・上製・432頁／4400円

ISBN978-4-588-60346-4 C1320

沖縄、朝鮮半島、台湾など歴史的矛盾が凝縮された「分断」の場所、構造的差別において人々が苦しむ「核心現場」から、相互憎悪を超えて和解と共生を導く実践的な道を提示する。

歴史学研究会 会員様向けカタログ

法政大学出版局

税別価格

<http://www.h-up.com/>

102-0073 東京都千代田区九段北3-2-3 ☎ 03-5214-5540

9 治乱のヒストリア



華夷・正統・勢

伊東貢之 編

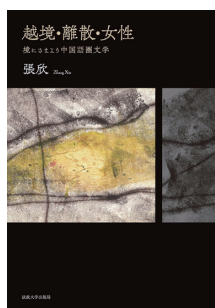
渡邊義浩、林 文孝 著

四六判・上製・252頁／2900円

ISBN978-4-588-10034-5 C1310

自らと他者を区別する華夷。現在の政権でも問われる正統。権力の勢威や歴史的趨勢を表す勢。中国の政治思想、文化、歴史を問い直す。

10 越境・離散・女性



境にさまよう中国語圏文学

張欣 著

A5判・上製・286頁／4000円

ISBN978-4-588-49515-1 C1090

故郷と異郷、妥協と抵抗、歴史と記憶の境にその文体を確立した三人の女性作家、梅娘・張愛玲・龍應台の分析を中心に、文学とアイデンティティの問題に迫る。

11 花火



福澤徹三 著

四六判・上製・268頁／2600円

ISBN978-4-588-21831-6 C0320

戦国期に唐人が披露した花火は武士の狼煙と融合して独自の進化を遂げ、江戸時代に庶民の娯楽として全国に広まった。大人も子供も夢中になった夏の風物詩の歩み。

12 掃除道具



小泉和子、渡辺由美子 著

四六判・上製・318頁／3200円

ISBN978-4-588-21841-5 C0320

古代から現代まで、掃除の歴史を道具と精神性の視点から概観し、箒を巡る習俗、名称と分類、素材や産地・製法を精査して日本人の暮らしとの関わりを明らかにする。

13 虚像のアテネ



ベルリン、東京、ソウルの記憶と空間

全鎮晟 著／佐藤静香 訳

A5判・上製・566頁／8800円

ISBN978-4-588-78611-2 C3020

プロイセンの建築家シンケルの新古典主義建築が、三つの都市に導入される過程をテーマに、幻影としての西欧の近代性を逆追跡する試み。

14 私の伯父さん 周恩来



周秉徳 著／王敏 監修

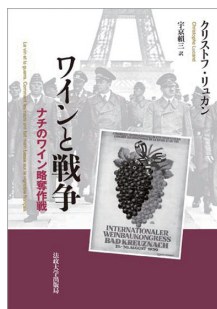
張晶、馬小兵 訳

四六判・上製・478頁／2700円

ISBN978-4-588-36609-3 C0023

日中戦争、国共内戦から建国、大躍進、文化大革命へ。激動の二十世紀中国を駆け抜けた名宰相の素顔とは。周恩来夫妻に実の娘のように育てられた姪が記す評伝。

15 ワインと戦争



ナチのワイン略奪作戦

クリストフ・リュカン 著

宇宗頼三 訳

四六判・上製・410頁／4400円

ISBN978-4-588-36608-6 C1022

ナチス・ドイツが占領下のフランスに組織したワイン生産・取引の大規模な収奪システムと対独協力活動の全体像を明るみに出した問題作。

16 大原社会問題研究所100年史



法政大学大原社会問題研究所 編

A5判・上製・298頁／3600円

ISBN978-4-588-62542-8 C1330

1919年の創立以来、社会・労働問題の調査研究、資料収集、出版、国際シンポジウム・セミナーの開催といった幅広い活動を展開してきた研究所の歴史を振り返る。

歴史学研究会 会員様向けカタログ

法政大学出版局

税別価格

<http://www.h-up.com/>

102-0073 東京都千代田区九段北3-2-3 ☎ 03-5214-5540

17 風土(Fudo)から江戸東京へ



安孫子 信 監修
法政大学江戸東京研究センター 編
A5 判・並製・298頁／3600円
ISBN978-4-588-78012-7 C1352
哲学者和辻哲郎が構想し、地理学者オギュスタン・ペルクが発展させた〈風土学〉の方法論に基づき、世界の研究者たちが江戸＝東京を論じた国際シンポジウムの記録。

18 日本のお弁当文化



知恵と美意識の小宇宙
権代美重子 著
四六判・並製・252頁／2200円
ISBN978-4-588-30052-3 C0039
百姓や兵士の携行食から、観劇のお供の幕の内、各地の名産を活かした駅弁、松花堂や現代のキャラ弁まで、庶民の活力源であり美意識の表現でもあったお弁当の歴史。

19 交叉する文人世界



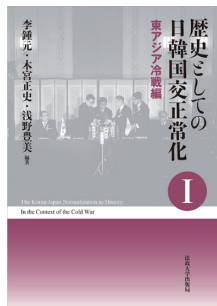
朝鮮通信使と兼葭雅集図にみる東アジア近世
鄭敬珍 著
A5 判・上製・276頁／4400円
ISBN978-4-588-32508-3 C3021
1764年朝鮮通信使の結果、日朝知識人らの手で生み出された《兼葭雅集図》にはどんな意味が込められていたのか。両国の文脈から読み解く。

20 海洋貿易とイギリス革命



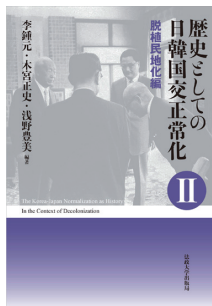
新興貿易商人の宗教と自由
大西晴樹 著
A5 判・上製・298頁／5200円
ISBN978-4-588-37502-6 C3022
信教の自由と交易の自由はいかに帝国の拡大を促したか。イギリス革命期の非国教徒や新興貿易商人の活動を丹念に追い、ロックの植民地主義容認に至る過程を考察。

21 歴史としての日韓国交正常化Ⅰ 〈新装版〉



東アジア冷戦編
李鍾元、木宮正史、浅野豊美 編著
A5 判・上製・376頁／5000円
ISBN978-4-588-37716-7 C3020
日韓会談の最大の焦点だった「請求権問題」、日本の国内政治が日韓会談に与えた影響、北朝鮮という要因が日韓会談と日朝関係に及ぼした影響などを解明する。

22 歴史としての日韓国交正常化Ⅱ 〈新装版〉



脱植民地化編
李鍾元、木宮正史、浅野豊美 編著
A5 判・上製・460頁／5000円
ISBN978-4-588-37717-4 C3020
外交史に残る難交渉のひとつとなった日韓国交正常化交渉について、近年に公開された数万枚の外交文書をもとに歴史的な解明をめざす。

23 ポール・クロードルの日本



〈詩人大使〉が見た大正
中條 忍 著
A5 判・上製・290頁／4700円
ISBN978-4-588-32604-2 C0021
フランス外交官にして世界的作家ポール・クロードル。彼が愛した日本での暮らしと、青い眼に映ったこの国の姿を細やかに、そして繊細に描き出す初の本格的著作。

24 チチスベオ



イタリアにおける私的モラルと国家のアイデンティティ
ロベルト・ビッツオッキ 著
宮坂真紀 訳
四六判・上製・462頁／4800円
ISBN978-4-588-01091-0 C1322
かつてイタリアに夫の同意のもと既婚貴婦人に付き従い助ける任務を負う〈付き添いの騎士〉がいたが、国家統一とともに彼らは消えた。その歴史を探訪する。

歴史学研究会 会員様向けカタログ

法政大学出版局

税別価格

<http://www.h-up.com/>

102-0073 東京都千代田区九段北3-2-3 ☎ 03-5214-5540

25 平等をめざす、バブーフの陰謀



フィリップ・ブオナローティ 著

田中正人 訳

四六判・上製・854頁／8200円

ISBN978-4-588-01117-7 C1310

自由で幸福で平和で持続する形態を社会に与えることを目指した「陰謀」とは。後の革命理論に多大な影響を与える重要文献。本篇と裁判などの証拠資料の全訳。

26 中世ヨーロッパの文化



ハラルド・クラインシュミット 著

藤原保明 訳

四六判・上製・612頁／7800円

ISBN978-4-588-01112-2 C1322

時間、空間を皮切りに、身体、集団、男女関係、生産と分配、戦争、思考、情報伝達、秩序等の多岐にわたって、中世の人々が抱いた概念の変容を克明に分析した大著。

27 ハリエット・タブマン



彼女の言葉でたどる生涯

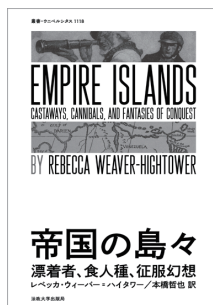
篠森ゆりこ 著

四六判・並製・294頁／2800円

ISBN978-4-588-36419-8 C0023

奴隷制が敷かれていた19世紀のアメリカで、命の危険をかえりみず多くの黒人奴隷を南部から救い出した、「黒人のモーセ」ことハリエット・タブマンの伝記。

28 帝国の島々



漂着者、食人種、征服幻想

レベッカ・ウィーバー＝ハイトワー 著

本橋哲也 訳

四六判・上製・454頁／4800円

ISBN978-4-588-01118-4 C1390

見知らぬ島に漂着した遭難者を描く物語が、いかに帝国主義の拡大を支え、白人男性による暴力と支配、搾取を正当化してきたかを論じる。

29 遺産の概念



ジャン＝ピエール・バブロン、

アンドレ・シャステル 著

中津海裕子、湯浅菜衣 訳

四六判・上製・222頁／2800円

ISBN978-4-588-01096-5 C1370

世界遺産、人類の遺産、文化財に含まれる「遺産」とは何か。ノートル＝ダムなど具体的な事例とともに紹介。文化に関わる必読文献。

30 スポーツの文化史



古代オリンピックから
21世紀まで

ヴォルフガング・ペーリンガー 著

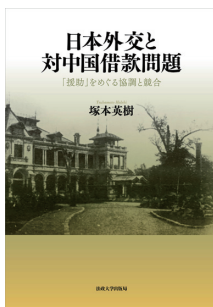
高木葉子 訳

四六判・上製・710頁／6200円

ISBN978-4-588-01092-7 C1322

オリンピア競技会の古代と19世紀以降の近代スポーツの興隆とをつなぐのは近世の文化である。近世史の第一人者が独自の視点で描く通史。

31 日本外交と対中国借款問題



「援助」をめぐる協調と競合

塚本英樹 著

A5判・上製・208頁／5000円

ISBN978-4-588-32605-9 C3021

日露戦争後、中国の利権をめぐる欧米列強と激しく争った日本の戦略を、勢力圏外交と借款問題の視角から分析。満洲権益と中国本土への進出の競合関係を究明する。

32 台湾男子簡阿淘 (チェンアタオ)



葉石涛 著／西田 勝 訳

四六判・上製・242頁／2800円

ISBN978-4-588-49037-8 C0097

戦後台湾、二二八事件に端を発する白色テロ時代のさまざまな局面を見事に描き出してその全貌を浮かび上がらせた長篇小説集。付録として著者による半生記を付す。